

『三合便覧・清文指要』校注(6)

竹越 孝

〔承前〕

kini. 使令之詞，又由其、也罷之詞。但用則用 okini. 如云：(23a8-23b1)

genekini.

行くがよい

去罷。(23b1)

terebe bibukini.

彼を 留めるがよい

留下他罷。(23b1)

i geneci hoi genekini.

彼 行くなら さあ 行くがよい

他去由他去罷。(23b1-2)

sui akūngge be wara anggala an akū de ufraci ufarakini.

罪 ない者 を 殺す よりは 規則 ない に 失うなら 失うがよい

與其殺不辜，寧失不經。(23b2-4)

uthai tanggū hacin i bukdakini inu mudalirakū.

たとえ 百 種 で 折ってよく ても 曲がらない

百折不回。(23b4-5)

icihi akū okini seci bahambio.

傷 なく なりたい と思っても できるか

欲無玷可得乎。(23b5)

cina. 是呢口氣，乃婉令其然之詞也。較 kini. 柔和。如云：(23b6-7)

ubade tecina.

ここに 座ればよいのに

此處坐罷。(23b7)

kemuni jicina.

いつも 来ればよいのに

常来是呢。(23b7)

si ainu henduhekū. minde daljakū sehe bicina.

あなた なぜ 言わなかった 私に 関係ない と言って いればよいのに

女奚不曰，我無與焉云爾。(23b8-24a1)

rahū. 恐字意，乃慮其或然之詞也。單用則用 ojarahū. 如云：(24a2-3)

ama eme damu nimerahū seme jobombi.

父 母 ただ 病気になるまいかと 憂える

父母惟其疾之憂。(24a3-4)

banuhūn heolen ojarahū.

怠惰 怠慢 でないか

恐其倦怠。(24a3-4)

aikabade kicerakū ojarahū.

もしかして 勤めていない のでないか

恐或不勤。(24a4-5)

hai. 等字, 經久不已之意。單用則用 ohoi. 如云 : (24a6)

yasa hadahai tuwambi.

目 釘付けたまま 見る

注目而視。(24a6-7)

tehei aliyambi.

座ったまま 待つ

坐待。(24a7)

golohoi getehe.

驚いたまま 目覚める

驚醒。(24a7-8)

kicen hūsun jalarakū ohoi. cun cun i šuwe hafure de isinambi.

努 力 中斷しない まま 段々 と 貫 通する に 到る

工夫不間, 馴致淹通。(24a8-24b1)

bi inenggidari hargašahai bi.

私 毎日 望んだまま でいる

予日望之。(24b1-2)

goidame daiselame bihei jingkini ome wesike.

久しく 代理をした まま 正式 になって 昇進した

久署而得實授。(24b2-3)

tala tele tolo. 此三字皆直至於此之詞也。單用則用 otolo. 如云 : (24b4-5)

daci dubade isitala.

始めから 終わりに 到るまで

自始至終。(24b5)

tetele jidere unde.

今まで 来て いない

至今未至。(24b5-6)

beye cukutele hūsun mohotolo.

体 疲れるまで 力 尽きるまで

鞠躬盡瘁。(24b6)

utala aniya otolo umai heni majige bangkakū.

これほどの 年 になるまで 全く 少し も 倦まない

如許年来未嘗少倦。(24b7-8)

dari. 毎。如云：(25a1)

erindari urebumbi.

時ごとに 復習する

時習。(25a1)

inenggidari dosime biyadari unggibume.

日ごとに 進み 月ごとに 遣わして

日就月将。(25a1-2)

aniyadari simnembu.

年ごとに 試験する

歳考。(25a2)

genehe dari untuhusaka bederedakū.

行く たびに 空で 戻らない

每去不空回。(25a2-3)

le. 凡，所該括之意也。單用則用 ele. 如云：(25a4)

isinahale ba.

到ったすべての 所

凡所至之處。(25a4-5)

dulekele wengke. tebuhele ferguwecuke.

過ぎたすべて 感化した いさせたすべて 神奇だ

過化存神。(25a5-6)

bisirele baita.

あるすべての 事

所有之事。(25a6)

gūnin adali ele niyalma.

志 同じ すべての 人

凡同志之人。(25a7)

mbihede. 將欲，乃直出上文，歸重下文之詞也。如云：(25a8)

sefu yabumbihede šabi teifun alibumbi.

師匠 行こうとすれば 徒弟 杖 渡す

師行則弟子捧杖。(25a8-25b1)

dasan be leolembihede. urunakū yoo šūn be tukiyeḿbi.
治 を 論じようとすれば 必ず 堯 舜 を 称揚する
論治，則必稱堯舜。(25b2-3)

pi. 與 fi 字同，又形容事物太甚之詞也。如云：(25b4)

uhuken wempi ganggan ombi.
柔 化し 剛 とする
柔化而為剛。(25b4-5)

monggon sampi tuwambi.
首 伸ばして 望む
引領而望。(25b5-6)

deserepi colgoropi geren niyalma ci ujulame tucikebi.
堂々とし いかめしく 諸々の 人 から 頭となり 出ている
巍巍蕩蕩，首出羣倫。(25b6-7)

rakū. 不，乃未然語。單用則用 ojarahū. 如云：(25b8)

hūwanggiyarakū.
妨げない
不妨，無傷。(25b8-26a1)

jenderakū.
忍びない
不忍。(26a1)

mujilen miosihon oci beye tob ojarahū.
心 邪 ならば 体 正 ならない
心邪則身不正。(26a1-2)

kakū. hakū. kekū. hekū. 此四字同係未曾、未經，乃已然語。單用則用 ohakū. 結煞則用 hakūbi.
與 rakū 有間。(26a3-4)

rangge. 等字、者字意，乃未然語，呼應之字也。單用則用 ojarahū. 如云：(26a5-6)

sarangge getuken.
知ること 明らかだ
知之明。(26a6)

sara yaburengge sasa ibembi.
知り 行うこと 共に 進む
知行並進。(26a6-7)

tacire ursei bithe hūlarangge umai hafan oki serengge waka.
学ぶ 者達の 書物 読むこと 決して 役人 になりたい と思うこと でない

cohome doro be getukeleki sere gūnin.
特に 道理 を 明らかにしたい と思う 考え

學者之所以讀書，非欲為官也，將以明道也。(26a7-26b1)

hangge. 等字、者字意，乃已然語，與 rangge 等字有間。單用則用 ohongge. (26b2-3)

rakūngge. 不者，未然語，rangge 之反面也。單用則用 ojarahūngge. (26b4-5)

hakūngge. 不曾者，已然語，與 rakūngge 有間。單用則用 ohakūngge. (26b6-7)

cuka cuke. 二字俱係可字意。如云：(26b8)

tere gisun saišacuka.

その 言葉 喜ぶべきだ

其言可嘉 (26b8-27a1)

ere baita kenehunjecuke.

この 事 疑うべきだ

此事可疑。(27a1)

angga engge onngo. 三字俱係者字，乃未然語。單用則用 ningge. 如云：(27a2-3)

hiyoošungga.

孝行な者

孝者。(27a3)

eldengge.

光ある者

有光者。(27a3)

jobocungge.

患う者

可患者。(27a3-4)

doronggo.

理のある者

有道者。(27a4)

tacire de amran ningge.

学び を 好む 者

好學者。(27a4-5)

[待続]